

## デザインのはじめ方

### ②「伝えるデザイン、できてますか？」

8月号掲載の【デザインのはじめ方①「デザイン？」】では、「価値を伝えるデザイン」と「価値を加えるデザイン」というデザインの持つ2つの役割について解説しました。

第2回目の今回は、全ての商品に必要とされる「**価値を伝えるデザイン**」についてももう一歩踏み込んで解説します。

#### ■ 伝えるデザイン=損なわないデザイン

「素晴らしい商品を作ったのに売れない」。もしかしたら原因は「デザイン」にあるかもしれません。どんなに素晴らしい商品でも、その素晴らしさが受け取り手に伝わらなければ、手に取って貰う事も出来ません。では、なぜ伝わらないのでしょうか？理由は大きく2つに分けられます。

#### ①「伝える内容」が間違っている

- ・その商品の一番の魅力は？独自性は？「材料」・「製法」・「効果」最も重要なものは？
- ・「生産者の思い」＝「受け取り手が期待するもの」とは限りません。

#### ②「伝える方法」が間違っている

- ・セールスポイントをたくさん書きすぎて特徴がわからなくなっている。
- ・柔らかさが売りの商品なのに硬そうに見える。



お金と時間をかけて試作を重ねても、このような間違いによって商品本来の魅力・価値が損なわれるのはとても「もったいない」ことです。対応策として、デザイナーの活用が最も望ましいのですが、その際も①②を当事者が考えなければ、デザイナーとの意思疎通が出来ません。「出来た！」だけで終わらせずに、伝える内容・方法をきちんと考えて商品を送り出してあげましょう。

中小企業にも出来る「価値を伝える方法」を学ぶ、産業デザイン特別講演会を開催します！！

もう一度“メーカー”になる！～モノづくりと伝えるデザイン～

参加無料  
定員100名

下請け町工場から、自ら企画し製造販売する“メーカー”へ飛躍した中小企業経営者による講演です。

自社サイトでの販売、10,500円の高価格にもかかわらず売れ続け、現在予約30ヶ月待ちの「魔法のフライパン」の秘密。「出来た」だけで終わらせない「売れ続ける」秘訣とは？必聴です！

講師：錦見 泰郎

錦見鑄造株式会社 社長



日時	会場
10/11 (金) ※14:30～受付開始 14:50-16:30	秋田県産業技術センター高度技術研究館3F視聴覚研修室 〒010-1623 秋田市新屋町砂奴寄4-21

お問い合わせ先

あきた産業デザイン支援センター

TEL 018(860)5610 E-MAIL info@idsc-akita.net URL http://idsc-akita.net